

“
この病院の名前は
チョン・テイル  です
”



「チョン・テイル医療センター」の建設に
ご協力をお願いします。



チョン・テイル医療センター建設委員会

チョン・テイル医療センターの建設に約190億ウォンがかかると予想します。このうち50億ウォンを建設推進委員の基金を通じて調達しようとする計画です。誰もが共に作り、誰でも気軽に訪れることができる病院「チョン・テイル医療センター」建設推進委員として参加してくださいませんか？

あなたの寄付は
医療から疎外されることなく
病気の人には誰でも適時にきちんとした
治療を受けられる社会を早めます。



推進委員の加入
ショートカット
QRコード

推進委員になったら？

- ✓ 個人10万ウォン(機関団体100万ウォン)以上を寄付する推進委員はチョン・テイル医療センターの完成後、「寄付者の壁」にお名前が刻まれます。
- ✓ お名前・個人連絡先・住民番号など記載時、年末所得控除の特典を受けることができます。
- ✓ 「寄付者礼遇基準」により寄付金額別特典を与えております。

その他のお問い合わせ Tel +82-2-490-2002 | www.taeilhospital.org

このようなキャンペーンを達成してきた病院をご存知ですか？



そして、資源再生(廃止収集)高齢者の運搬道具を研究し、「よく捨てる」市民の参加により、病気になる労働、怪我をしない労働に悩む病院



民間病院でこんな成就が可能だろうか？

はい、可能です。「綠色病院」は、健康弱者のための公益医療活動を行っています。

脆弱労働者への医療支援

手術および入院治療入院時の傷病手当・健康診断支援、介護労働者の予防接種支援、筋骨格系疾患集中リハビリ治療による元職場復帰支援(約1,500人に1,453,902,721ウォンを支援(2021年~2023年))

プラットフォーム労働者への医療支援

計145人の脆弱労働者に医療費76,563,060ウォンを支援(2021年)

外国人移住労働者への医療支援

2019年から2023年まで約65人に医療費190,431,290ウォンを連携

「人権治愈119」座り込み現場訪問診療

2017年から2023年上半年基準で69個の断食・高空・長期闘争現場に医療スタッフ241人が197回訪問して1,124人を診療

地域内の医療脆弱階層への支援

開院から2023年までに2,690人に497,205,819ウォンの医療費支援

人権治愈センター開設

2017年から2023年上半年基準で817人(国家暴力被害者、家庭内暴力被害者、難民申請者、長期闘争現場、公益活動家、性的少数者など)に外来入院治療支援

未登録移住児童医療支援

金融産業公益財団、ソウル市教育庁などと共に2021年5月から2023年4月まで計330人の子供に医療費90,072,992ウォンを支援

新たな跳躍が必要です

変わった医療環境、しかし依然として存在する労災・職業病、労働者の健康問題...

私たちには、より拡張的で専門化された対応が必要です。

皆の健康権を保障し、分かち合いと連帯を実現するチョン・テイル病院の建設が求められています。

「チョン・テイル医療センター」は労働、保健医療、市民社会、そして私たちが共に作る社会連帯病院です。



韓国の労働現実(2022年OECD統計基準)



長時間労働

賃金労働者の年間勤務時間はOECD加盟国平均1,719時間、そのうち韓国の勤務時間は1,904時間で最も長いです。



不安定な雇用形態

韓国の非正規職の割合は28.3%で、OECD加盟国の平均11.8%の2倍を超えています。



低賃金労働

韓国の低賃金労働者の割合は16.9%。国際的に韓国は低賃金労働者の割合が非常に高い方です。



深刻な過労死

2022年に労働災害と認定された脳心血管系疾患は480件で、死亡した労働者は486人です。労災と認められない件まで勘案すれば、その数は大幅に増加するでしょう。

社会安全網の保護を受けられない労働者たち



縫製・製靴など小規模零細事業場労働者、建設・清掃・調理・警備など非正規労働者、代行運転・クイックサービスなど特殊雇用職労働者、配達などプラットフォーム労働者、零細自営業者など…

彼らは社会安全網や法律上保護を受けられないので、安全でない作業環境で仕事をしながら怪我をしても適切な治療を受けられない実情です。両極化と不平等が深刻化した韓国社会で、労働者は長時間労働、不安定雇用、低賃金労働に苦しめられ、不健康の危険にさらされていますが、治療と生計はすべて個人の分で耐えています。

仕事で病気になっても解決は各自の分

- ① 大型病院中心、営利化された韓国の医療システムは、病気による患者個人の経済的・精神的な苦痛に背を向けたまま、負担だけを加重させています。
- ② 仕事で怪我をしたり病気になっても適時にきちんとした治療を受けられない健康弱者は外部要因で病気を得たが、その解決と負担はそのとおり個人が引き受けたまま苦痛を受けています。
- ③ 韓国の労災申請労働者の中で治療を受けた後、本来の職場に復帰する比率が35~40%程度、残りは職場を失ったり、以前より下がった働き口を探さなければなりません。一方、ドイツの場合、80%が元の職場に復帰し、以前と同じ仕事をするそうです。

こんな病院が一つあったら！

- ① 病気の労働者が再び働ける体に回復するためには、治療とリハビリに完全に専念できる時間と資源が必要です。
- ② 専門的治療はもちろん、リハビリおよび回復につながる医療プロセス、労災申請相談と支援、患者の治療費および傷病期間中の生活問題相談と支援、情緒的・心理的支持まで。単純な体の治療を越え、労働者が元の職場に復帰できるプログラムとシステムが必要です。
- ③ 「チョン・テイル医療センター」は治療と復帰過程を患者と共に悩み、解決策を探る病院です。

私たちの望む「チョン・テイル医療センター」

「チョンテイル精神とは何か?」と尋ねると、私は「共によく暮らそう!」と定義します。人が一番辛くて悲しい時がいつですか? 寒くてお腹が空いて痛い時でしょう。青年のチョンテイルはお腹が空いた若い女性労働者たちのためにバス代を節約してプルパンを買ってあげ、本人は30里の道を歩いて平和市場から双門洞の家まで歩いて行きました。その若い少女シダたちがホコリを吹き飛ばす険しい作業場で眠りを追う薬を飲みながら仕事をする時、チョンテイルは彼らを心配し環境改善に努めました。私たちはチョンテイル医療センターを作り、人間の生命と健康、尊厳を守らなければなりません。
_イ・ドクウ(チョンテイル財団元理事長)

あるスウェーデンの学者が自国の労働者を対象に「人間の職業と寿命の関係」について研究しました。「どんな職業に従事するかによって、長くは10年程度まで人間の寿命に影響を及ぼす」という結果が出ました。労働者の仕事と健康をどのように管理するかによって寿命がこれほど異なることがあるという事実には驚きました。私はチョンテイル医療センターこそ、労働者の寿命と健康をきちんと管理し、研究できる病院だと思います。
_パク・ジュンシク(金融産業公益財団理事長)

先日、韓国最高の大学病院で勤務していた看護師が仕事中に倒れたのですが、治療を受けられず死亡しました。そして、ソウルの江南で倒れたある方が、2時間半でやっと治療が可能な病院を訪ねることができたというマスコミの報道に接したこともあります。私は最近、「自分が急に倒れたら、適時にきちんと治療を受けられるだろうか」という気さえます。チョンテイル医療センターは働く人々が安心して治療を受けられる病院、私がいつでも病気になったり倒れても難なく治療を受けられる病院です。
_ナ・スンジャ(全国保健医療労組元委員長)



チョン・テイル医療センターの機能

筋・骨格系疾患の集中リハビリセンターを拡大稼働

筋・骨格系疾患で弱まった身体機能と労働力を回復するために手術・施術およびリハビリ治療を施行し、労働者の健康な業務復帰を支援します。

脳心血管系疾患センター開設

ANGIO(血管造影装置)などの先端医療装置と施設を構築し、過労死の代表的な原因となる脳心血管系疾患を正確に診断し、迅速に治療します。

労働者専担病棟の運営

健康が悪化し、手術と治療が必要な労働者が健康な体で職場に復帰できるよう、入院治療と回復を助けます。

必須医療施設を備えた救急医療センターの運営

緊急事態に迅速に対応し、感染症発生時に不足している公共医療の必須機能を遂行します。

労働環境健康研究所の研究設備拡充及び機能拡大

労働者の健康に関する研究調査と政策提案により、労働者が健康に働く権利の実現に努めます。

チョン・テイル医療センター建設構想

- 敷地面積: 1,422.20㎡ (430.2坪)
- 建築面積: 850.0㎡ (257坪)
- 地上階面積: 2,844.4㎡ (860.4坪)
- 地下3階、地上5階建て
- 建設の位置: ソウル市中浪区面牧洞緑色病院本館の隣(外部駐車場の敷地)



5階 労働環境健康研究所
4階 筋骨格系疾患
集中リハビリセンター
3階 労働者専担病棟
2階 脳心血管系疾患センター
1階 救急医療センター
地下階 機械設備施設、駐車場

最終設計時、階別内容変更可能

チョン・テイル医療センター建設経過

- 2023年5月
チョン・テイル医療センター
建設準備委発足
- 2023年9月
チョン・テイル医療センター
建設委員会発足
- 2024年4月現在
追加敷地買入れ進行中
設計公募及び建築承認作業
- 2025年着工(予定)
- 2027年竣工(予定)

チョン・テイル医療センター建設委員会代表推進委員

(カナダラ順、合計92名、2024年6月24日現在)

- カンギュヒョク (全国サービス産業労働組合連盟委員長)
- カンウンビン (青年気候緊急行動代表)
- カンテソル (ソウルサイバー大急安全管理学科教授)
- コグムスク (環境運動家)
- クオンドウソプ (職場パワハラ119代表)
- クオンヨングク (正義党代表、弁護士)
- キムドユン (タトゥーイスト「ドイ」)
- キムドンミョン (韓国労働組合総連盟委員長)
- キムミスク (社団法人キムヨングン財団理事長)
- キムミジョン (ウォンジン緑色病院院長)
- キムボング (韓国社会的医療機関連合会理事長)
- キムソギョン (平和の少女隊 彫刻家)
- キムソル (青年ユニオン委員長)
- キムソンドル (経済正義実践市民連合事務総長)
- キムスナム (中浪村ネット代表)
- キムウンソン (平和の少女隊 彫刻家)
- キムウンヨン (地域児童センターソウル市協議会会長)
- キムウイジン (健康社会のための歯科医師会会長)
- キムジュミン (労働人権実現のための労務士会会長)
- キムジョンウン (新川連合病院院長)
- キムチャンナム (聖公会大学教授)
- キムチャンスク (緑線像代表)
- キムパンス (イクチョン文化財団理事長)
- キムヒョンジュ (梨花女子大学医学部教授)
- キムヒョンリョル (カトリック医科大学教授)
- キムヒョンソン (健康社会のための歯科医師会執行委員長)
- ナスンジャ (全国保健医療労組元委員長)
- ナヒドク (詩人)
- ノサンチョル (韓国大学医学部教授)
- リュヒョンチョル (仕事環境健康センター所長)
- ムンギルジュ (全南労働福祉センター長)
- パクドンウク (放送通信大学環境保健学科教授)
- パクレグン (416財団常任理事)
- パクスリョル (教師)
- パクジョンイム (順天鄒大校環境保健学科教授)
- パクジョンドク (リアルアイブ代表理事)
- パクテウン (ハンビメディア理事会議長)
- パクテヒョン (江原大教授法學専門大学院教授)
- パクホンベ (共に民主党国会議員、金融産業労組委員長)
- ペクドミョン (ソウル大学保健大学院元院長)
- キムギンドン (詩人)
- ソンギョングン (韓国社会価値連帯基金理事長)
- ソンピルギョ (チョンテイルの友達) 理事長)
- シンヒョングン (健康社会のための薬剤師会会長)
- シンファンソプ (化粧品労務組委員長)
- シンヒジュ (カトリック大学教授)
- シミヒュン (真の医療実現青年護方医師会共同代表)
- ヤンギョンス (全国民主労働組合総連盟委員長)
- ヤンギルスン (ウォンジン職業病管理財団理事長)
- ヤンドンス (社会革新企業「ダム」代表)
- オムギルヨン (公共運輸労組委員長)
- ヨムヒョンチョル (「同行」理事長)
- ユギョンチョン (カトリックソウル大教区補佐司教)
- ユソング (労務法人「チャムト」)
- ユヨンジョン (人道主義教師協議会共同代表)
- ユンギョンスク (グリーン連合共同代表)
- ユンジョンウォン (国立中央病院、産婦人科医)
- イグムホ (健康社会のための歯科医師会共同代表)
- イナムシン (ソウル労働福祉センター所長)
- イドクウ (チョンテイル財団理事長)
- イサンボン (ILO雇用政策局長)
- イスンソク (韓国社会的経済連帯会常任代表)
- イヨウン (共に民主党国会議員、弁護士)
- イチョルガブ (朝鮮大学医学部教授)
- イチョルス (版画家)
- イヒョンジュ (ウソソ大学看護学科教授)
- イムサンヒョク (緑色病院院長)
- イムスニレ (映画監督)
- イムジョンリン (Vバゲット労組支会長)
- イムジョンホン (医療士協連合会理事長)
- チャンスクラン (中央大学看護学科教授)
- チャンイジョン (ソウル大財団理事長)
- チョンミンヨン (6月民主フォーラム代表)
- チョンスギョ (労働健康連帯共同代表)
- チョンソンオク (チョンテイル財団理事)
- チョンソク (ソウル市立大学都市工学科教授)
- チョンジア (作家)
- チョンジョン (Aカンニー代表、展示企画者)
- チョンチャンナム (元裁判官、弁護士)
- チョンチュギョヒ (梨花女子大学医学部教授)
- チョドムン (韓国非正規労働センター長)
- チョヨソ (民主社会のための弁護士会会長)
- チモン僧侶 (曹溪宗社会労働委員会委員長)
- チンヨンジョン (参与連帯共同代表)
- チェギョソ (ソウル大学保健大学院教授)
- チェヒョクジュ (INライフアフェア事務総長)
- チェヒソン (全国保健医療労組委員長)
- ハスンチャン (盧武鉉市民センター代表)
- ヒョンジョンヒ (公共運輸労組委員長)
- ホンソソ (健康社会のための歯科医師会共同代表)
- ファンドンファン (ウォンジン産業災害者協会理事長)
- ファンヘウォン (共同体メディアヨソナム代表)